

健康診断について

健康診断は、健康な学校生活を送れるように、身体の異常を早めに発見して早期に治療・矯正などの指導を行うことが目的です。健康カードや結果のお知らせ用紙によってご家庭にお知らせしますので、異常の疑いのある場合は医療機関に相談し、その結果を担任までお知らせください。なお、下記事項をご参照のうえ、ご家庭での児童の健康管理にご活用ください。

項目	病気・異常	指 導
栄養状態	やせ・肥満の傾向	皮ふの色・つや・皮下脂肪・筋骨の発達等や肥満度によって総合的に判断します。
運動器	脊柱 体幹運動器 上肢運動器 下肢運動器 異常の疑い	原因は、病気によるものと、習慣によるものとがあります。姿勢が悪いと外見が悪いばかりでなく、正常な発育をさまたげ、内臓の働きにも影響します。 専門医に相談してください。
視力	1.0未満	学童の低視力が増えていますので、学習や作業時の条件や姿勢に注意し、眼の疲労を避けるようにしてください。(勉強は45分続けたら15分休む、テレビは続けて見るのは30分～1時間位、それ以上は休んでから見る)視力が良くても目の疲れやすい人は、専門医に相談してください。
聴力	難聴の疑い	音が聞き取りにくいので、専門医または区の難聴学級(神南小学校内)に相談してください。
眼	結膜炎 眼瞼縁炎	急性結膜炎・慢性結膜炎等は一日も早く、眼瞼縁炎も専門医の治療を受けてください。 一人ひとりの手拭は専用にし、いつも顔・手指を清潔にするようにしてください。
耳	耳垢栓塞	耳垢で鼓膜が見えない程度にたまっており、中には石のように固まっているものもあります。耳垢がたまったままで水泳を行うと、炎症を起こすことがあります。
	中耳炎	鼓膜に孔があいたり耳だれが出たりすることがあります。聞こえが悪くなるばかりでなく、生命にかかわる危険を起こすことがあります。
鼻	鼻炎 副鼻腔炎	鼻の病気で、細菌性・アレルギー性等色々あります。根気強く治療を続けてください。 鼻汁・鼻つまり・頭痛等の種々の症状が起こり、風邪もひきやすく中耳炎の原因にもなります。また学力低下の原因となることもあります。
のど	扁桃肥大	扁桃が腫れています。大きくても心配ないものもあり、小さくても手術を必要とするものもあります。専門医に相談してください。
	扁桃炎	風邪をひきやすく、高い熱を出しやすいだけでなく、中耳炎、リウマチ、腎臓・心臓等の病気を起こすことがあります。
皮ふ	皮ふ炎(湿疹)	アレルギー性のものや、人にうつるものもあります。根気強く治療を続けてください。 普段から身体を清潔にし、食物にも注意してください。
歯	むし歯	乳歯のむし歯をそのまま放置しておくと、永久歯のむし歯や歯列不正等の原因となります。 歯並びが悪いと食物がよくかめず、発育が悪くなったり、むし歯の原因になり、容貌にも影響することがあります。 食後の歯みがきやブクブクうがいの習慣をつけることが大切です。
	歯列不正	歯列不正咬合は、時期を失すると矯正が困難です。早期の検診と早期の治療に心がけてください。
	歯肉炎	歯肉がはれ、歯みがきをすると出血したりします。専門医に相談してください。

- ※ ○ 結核健診 1～6年生全員問診票、対象者のみ精密検査
- 心臓検診 1年生全員と未検診者(アンケート調査・心音・心電図検査)
- 腎臓検診(検尿) 1～6年生全員
- 脊柱側弯症検診 6年生全員
- 生活習慣病予防検診 4年生で①または②の基準に合致した児童のうち希望者
5・6年生で今年度初めて①または②の基準に合致した児童のうち希望者
①肥満度30%以上 ②成長曲線において、小学校入学後にパーセントイルを示す曲線2本分以上の体重増加が見られた場合
- 色覚検査 実施学年小学校4年生及び希望者

(注 意 事 項)

- 各校医による検査の参考のため、日常、家庭で気づいた点を保健調査票(別紙)にご記入ください。
- 耳鼻科検診の際、耳垢のたまった児童が多いので気をつけてください。
- ※疑問点等がございましたら、養護教諭までお尋ねください。